

大野城心のふるさと館 ここふる学校

歴史教科書クイズ（レベル2）

心のふるさと館から、歴史に関するクイズを出します。レベル2は中学生以上！
ちょっと難しい問題もあります！歴史の教科書にヒントがあるかも？

〔1〕 旧石器・縄文時代

(1) 日本で初めて見つかった群馬県にある旧石器時代の遺跡は何遺跡でしょう？

- あ おおもり 大森貝塚 い いたづけ 板付遺跡 う いわじゆく 岩宿遺跡

(2) 上記（1）の遺跡を発見した人は誰でしょう？ 【ヒント：日本人だよ！】

- あ あいざわただひろ 相沢忠洋 い エドワード・シルヴェスター・モース
 う ハイフリッヒ・エドモンド・ナウマン え とくがわ み と みつくに 徳川(水戸)光圀

(3) 旧石器時代や縄文時代の遺跡では、黒いガラスのよう
に透き通った石で作られた石器が出土しています。この
石の種類はなんでしょう？

- あ サヌカイト い かこう 花崗岩 う こくようせき 黒曜石



(4) 縄文時代に発明されたものとは何でしょう？あうもの2つに丸をつけましょう。

- () ゆみや 弓矢 () せいどうき 青銅器 () どき 土器 () てつき 鉄器

〔2〕 弥生時代

(1) 縄文土器は、土器に縄の模様がついていることから名前がつけました。では、弥生土器の「弥生」は一体何からつけられたものでしょう？

- ㊶ 最初に弥生土器を見つけたのが、弥生さんという人だったから。
- ㊷ 弥生土器が最初に見つかったのが「弥生町」という場所だったから。
- ㊸ 弥生土器を見つけた人が「いやー、よい土器だなあ！」と言ったから。

(2) 弥生時代の銅鐸どうたくは、時代が進むにつれどんどん《 》になって行きます。
《 》に入る言葉は下のうちどれでしょう？

【ヒント：「聞く銅鐸」から「見る銅鐸」に変わっていくよ】

- ㊶ 大きく
- ㊷ 小さく
- ㊸ カラフルに

(3) 中国の皇帝こうていから贈られたと考えられている「漢倭奴国王かんのわのなのこくおう」と刻まれた金印が見つかったのは、福岡県のどこでしょう？

- ㊶ あいのしま 相島
- ㊷ のこのしま 能古島
- ㊸ しかのしま 志賀島

(4) 下の絵は弥生時代に使われた農工具です。絵とその使い方を線で結びましょう



ふとがたはまぐり ば せき ぶ
太形 蛤 刃石斧



いしぼうちよう
石包丁



すき
鋤

土を掘り起こす

穀物の穂を摘み取る

木を切り倒す

- (4) ^{とらいじん}渡来人が伝えた新しい土器、^{すえき}須恵器は、あながまを使い 1000 度以上の高温で焼かれたものです。その特徴はなんでしょう？

- ㉠ 水などの液体を保存しやすい
- ㉡ 火にかけて煮炊きに使う
- ㉢ カラフルな色をつけている



- (5) 大野城市には、^{すえき}須恵器の日本三大窯跡である「〇〇須恵器窯跡」があります。〇〇に入る地名はなんでしょう？

【ヒント：近くに見える山の形が何かに見えることからついた地名だよ】

- ㉠ ^{うしくび}牛頸
- ㉡ ^{わかくさ}若草
- ㉢ ^{ひらの}平野



須恵器の窯のようす イラスト：岩本恵

〔4〕 古代

- (1) 水城・大野城が造られたのは朝鮮半島で起こったある戦いがきっかけでした。その戦いの名は？

- ㉠ ^{せきがはら}関ヶ原の戦い
- ㉡ ^{はくすきのえ}白村江の戦い
- ㉢ ^{だんのうら}壇ノ浦の戦い

- (2) 大野城市の名前は古代山城「大野城跡」から名前を取っています。大野城が造られたのはいつ頃でしょう？

- ㉠ 7 世紀の大化の改新の後頃
- ㉡ 12 世紀の源氏と平氏が争った頃
- ㉢ 16 世紀の戦国時代
- ㉣ 17 世紀の江戸時代のはじめ頃

(3) (2) の大野城は「国の特別史跡」の一つにもなっている山城です。同じ時代に造られた山城で「特別史跡」になっているのはどれでしょう？

- ㊦ 鬼ノ城（岡山県） ㊧ 屋嶋城（香川県） ㊨ 基肄城（佐賀県）

(4) 大宰府政庁には鬼瓦と呼ばれる瓦が取り付けられていました。この瓦は何のためにあったでしょう？

- ㊦ 虫除け ㊧ どろぼう除け ㊨ 魔除け

(5) 日本で铸造された一番古い貨幣は、つぎのうちどれでしょう？

- ㊦ 開元通宝 ㊧ 富本銭 ㊨ 和同開珎

(6) 大野城市では発掘調査で「人面墨書土器」が見つかりました。この「人面墨書土器」は川のそばから見つかったもので、底には穴があげられています。どんな用途に使われたものでしょう？

- ㊦ 子どもがにらめっこして遊んだもの
㊧ 病気になった時に息を吹き込んで水に流したもの
㊨ おまつりの日にお酒を飲むもの



(7) 元号「令和」の由来となった「梅花の宴」を主宰した人は誰でしょう？

- ㊦ 菅原道真 ㊧ 大伴旅人 ㊨ 大伴家持